

「次世代道路サービス提供システムに関する共同研究」の 成果公表について

国土交通省では、先進的な ITS*1 技術による多様なサービスを組み込んだ次世代の道路「スマートウェイ（知能道路）」の実現に向けて鋭意取り組みを進めています。

平成 16 年 8 月にスマートウェイ推進会議（委員長：豊田章一郎 経団連名誉会長）からの提言「ITS、セカンドステージへ」を受け、平成 17 年 2 月より、国土技術政策総合研究所と民間企業 23 社（共同研究参加者：別紙 1）が共同で、一つの車載器で様々なサービスを提供するシステム（次世代道路サービス提供システム）について研究を行って参りました。また、平成 18 年 2 月には共同研究の一環として、「スマートウェイ公開実験デモ 2006」を国土技術政策総合研究所において実施し、多数のご参加を頂きました。

「次世代道路サービス提供システムに関する共同研究」につきましては、全体会議、幹事会および 4 つの WG（路側機 WG、車載器 WG、通信・相接 WG、実験 WG）を設置し、精力的に検討を重ね、本年 3 月をもって研究が完了しました。

本共同研究の成果である「次世代道路サービス提供システムに関する共同研究報告書(1.0 版)」については、国土技術政策総合研究所 ITS 研究室 HP（<http://www.nilim.go.jp/japanese/its/index.htm>）にて公開しております。

今後、本研究成果を活用し、平成 18 年 1 月に IT 戦略本部が決定した「IT 新改革戦略」とも連携しつつ、公道実験を行うとともに具体化に向けた検討を進めていくことにしております。

*1 ITS: Intelligent Transport Systems（高度道路交通システム）

問い合わせ先

国土交通省 国土技術政策総合研究所 高度情報化研究センター
高度道路交通システム研究室長 平井 節生
代表 029-864-2211(内線 3831) 直通 029-864-4496

次世代道路サービス提供システムに関する共同研究参加者

- | | | |
|-------------------|-------------|----------------|
| アイシン・エイ・ダブリュ株式会社 | トキコテクノ株式会社 | 株式会社富士通研究所 |
| 株式会社 NTT ドコモ | トヨタ自動車株式会社 | 富士通テン株式会社 |
| 沖電気工業株式会社 | 日産自動車株式会社 | 松下電器産業株式会社 |
| クラリオン株式会社 | 日本電気株式会社 | 三菱重工業株式会社 |
| 株式会社ケンウッド | 日本無線株式会社 | 三菱電機株式会社 |
| 株式会社ザナビ・インフォマティクス | パイオニア株式会社 | (計 23 社 50 音順) |
| 住友電気工業株式会社 | パーク 24 株式会社 | |
| 株式会社デンソー | 株式会社日立製作所 | 国土交通省 |
| 株式会社東芝 | 富士通株式会社 | 国土技術政策総合研究所 |

次世代道路サービス提供システムのイメージ

現状ではサービス毎のシステムが必要であるが、次世代道路サービスでは、共通の仕組みを定義することにより、一つの車載器で様々なサービスを提供可能



道路上における情報提供サービス

道路利用者のニーズに応え、従来よりも格段に広範囲できめ細かく、わかりやすい情報サービスを提供



道の駅等情報接続サービス

周辺の道路交通情報や地域・観光情報利用のニーズに応え、道の駅等における情報接続サービスを提供



道の駅「庄和」での情報接続実験 (2005. 5. 3～2005. 5. 5)

公共駐車場決済サービス

駐車場利用の利便性向上のニーズに応え、公共駐車場でのキャッシュレス決済等によるスムーズな通過を実現

